

【飯豊町】の部活動改革の取組み

自治体の現状と課題

飯豊中学校においては、学級・学年の枠を超えた集団の中でスポーツや文化活動を行うことを通して、一人ひとりの心身の調和的な発達を図るとともに、目標を持ちその達成のために互いに支え合い、精一杯努力できる生徒を育て、生涯にわたって、スポーツや文化活動に親しんでいく素地をつくることを目標に、運動部7部、文化部2部が活動を行っている。

課題として、部員数の減少により、単独チーム編成や団体戦メンバーを確保できない部も存在し始めている。

部活動の地域展開については、指導者の確保や、受け皿となる団体の整備等課題は多いが、今年度5団体において実証事業を実施している。

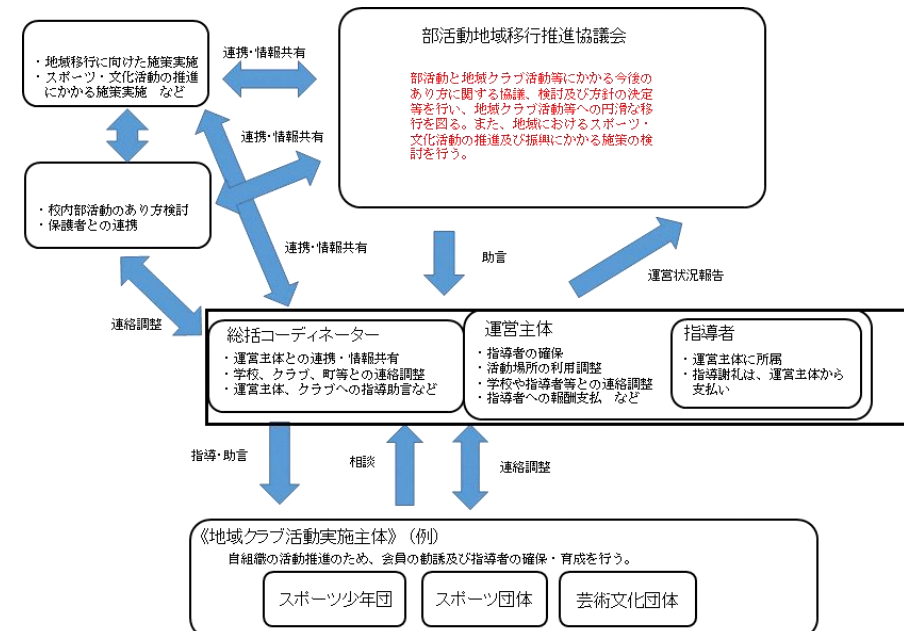
地域クラブ活動等の概要

中学校数	1校	全生徒数	170人
域内の部活動数	9部	実施した地域クラブ数	5クラブ
全体の指導者数	18人	全体の運営スタッフ数	21人
主な運営団体	地域のスポーツ少年団 部活動外部指導コーチ		
主な種目	野球・サッカー・バスケットボール・バレー・柔道		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：－ 2年：－ 1年：－
参加会費	団体間でばらつきあり	主な活動場所	飯豊町スポーツセンター

地域展開関連の取組・成果

- ・コーディネーターを配置することにより、協議団体や中学校と連携を取り本整備事業を滞りなく進めたり、会議向けの資料を作成したりと本町における部活動地域移行を慎重に、かつ迅速に進捗させた。
- ・学校と連携して進めて行くため、各種町のスポーツ団体と中学校の教頭、部活指導主任、顧問の先生とで検討を行った。
- ・受益者負担等の収支構造の検証を行うとともに、子どもたちにとって楽しいと感じることができるスポーツ環境の構築を目指す。

運営体制図・ロードマップ (自治体独自)



【飯豊町】の部活動改革の取組み

活 動 の 様 子



【部活動地域移行検討委員会の様子】